

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2014-167047

(P2014-167047A)

(43) 公開日 平成26年9月11日 (2014. 9. 11)

(51) Int. Cl.

C08B 15/08 (2006.01)

F 1

C08B 15/08

テーマコード (参考)

4C090

審査請求 未請求 請求項の数 9 O L (全 11 頁)

<p>(21) 出願番号 特願2013-39055 (P2013-39055)</p> <p>(22) 出願日 平成25年2月28日 (2013. 2. 28)</p> <p>(出願人による申告) 「平成24年度、岡山県、バイオマスイノベーション創出拠点形成委託事業」</p>	<p>(71) 出願人 599035627 学校法人加計学園 岡山県岡山市北区理大町1-1</p> <p>(71) 出願人 591060980 岡山県 岡山県岡山市北区内山下2丁目4番6号</p> <p>(74) 代理人 100114535 弁理士 森 寿夫</p> <p>(74) 代理人 100075960 弁理士 森 廣三郎</p> <p>(74) 代理人 100155103 弁理士 木村 厚</p> <p>(72) 発明者 岡田 賢治 岡山県倉敷市連島町西之浦2640番地 倉敷芸術科学大学内</p>
--	---

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ナノ結晶セルロースの製造方法及びナノ結晶セルロースの製造装置

(57) 【要約】

【課題】

少量の固体酸触媒で多量のナノ結晶セルロースを製造する方法及びナノ結晶セルロースの製造装置を提供することを目的とする。

【解決手段】

微小セルロース懸濁液を加熱する加熱工程と、固体酸触媒を充填したカラムに加熱した微小セルロース懸濁液を通過させて微小セルロースの非晶質部分を加水分解する加水分解工程と、で処理するナノ結晶セルロースの製造方法であって、加水分解工程は、カラムを通過した微小セルロース懸濁液を再びカラムに送り込んで循環させながら加水分解を行うことを特徴とするナノ結晶セルロースの製造方法、及びナノ結晶セルロースの製造装置により、解決する。

【選択図】 図1

